

平成 21 年 4 月 30 日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2006～2009

課題番号：18520310

研究課題名（和文） 敬意表現に関する日独対照社会言語学的考察

研究課題名（英文） A contrastive sociolinguistic research on politeness in Japanese and German

研究代表者 山下 仁

大阪大学・大学院言語文化研究科・准教授

研究者番号：70243128

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：言語学・独語学

キーワード：独語、言語学、社会学、社会言語学、対照言語学

1. 研究計画の概要

本研究は、日本語とドイツ語の談話に見られる敬意表現を、評価概念をもとにした実態調査によって解明することを目的とした社会言語学的考察であり、2008 年度も国際会議（アジア・ゲルマニスト会議）に参加し、これまでの成果を発表した。

2. 研究の進捗状況

2008 年度は、まず 6 月の末にドイツ学術交流会の顧問、ヴッパータール大学のエヴァ・ノイラント教授およびデュースブルク大学のウルリヒ・アモン教授と本研究について議論し、ドイツ滞在中に簡単な実態調査を行った。この二人の助言に従い、2008 年 8 月には日本の金沢で開催されたアジア・ゲルマニスト会議にて Kontrastive Soziolinguistik und Grenzüberschreitung、という内容の研究発表を行った。ここへもエヴァ・ノイラント教授が参加して下さった。その後、神奈川県で開催された語学ゼミへも行き、その参加者とも本研究について活発に議論を交わしてきた。2007 年度に投稿していた「日本における言語政策の対象としての敬語表現、国会議事録、オンライン新聞、ブログおよびフォーラムの分析をもとにして」（“Höflichkeitsformen als Gegenstand der japanischen Sprachpolitik – analysiert in den neuen Medien; Parlamentsprotokollen, Online-Zeitungen, Blogs und Foren“）という論文が、『ドイツ文学』に掲載された。現時点では、イタリアで発表した内容も題名を Höflichkeit, Freundlichkeit und Distanz – Gedanken über die Beziehung zwischen Höflichkeitsforschung und DaF-Unterricht

anhand einer empirischen Fragebogenerhebung とかえ、編集者へ投稿している。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。ドイツのノイラント教授などとの話し合いにより、評価のよりどころに注目し、その後考察すべき枠組みについて研究を進めた。枠組みがある程度あきらかになったので、遅遅としてはあるが進捗していると思われる。

4. 今後の研究の推進方策

これまでの評価のデータと実際のデータを見比べながら、一定の成果を出し、発表して行くつもりである。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕(計 2 件)

Hitoshi Yamashita “Höflichkeitsformen als Gegenstand der japanischen Sprachpolitik – analysiert in den neuen Medien; Parlamentsprotokollen, Online-Zeitungen, Blogs und Foren“ 『ドイツ文学 (Neue Beiträge zur Germanistik)』、査読有、Band6, Heft4, 136, 2007 年、65-84 .

Hitoshi Yamashita “Höflichkeitsform als Gegenstand der japanischen Sprachpolitik ., 『言語文化共同研究プロジェクト 2007、批判的社会言語学の課題』、査読なし、27-41 .

〔学会発表〕(計 1件)

Hitoshi Yamashita „Kontrastive
Soziolinguistik und Grenzüberschreitung“、
アジア・ゲルマニスト会議、2008年8月29
日、金沢。

〔図書〕(計 1件)

山下仁 大阪大学出版会 『言語文化学への
招待』2008年、161-174。

〔その他〕

ホームページ

<http://www.lang.osaka-u.ac.jp/~yamashita>